

海側遮水壁閉合前後の海水モニタリング状況

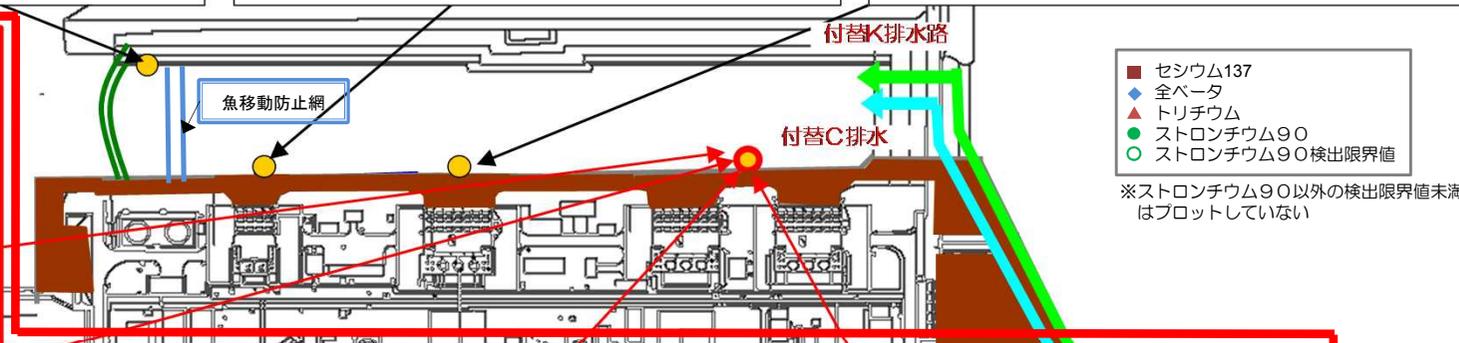
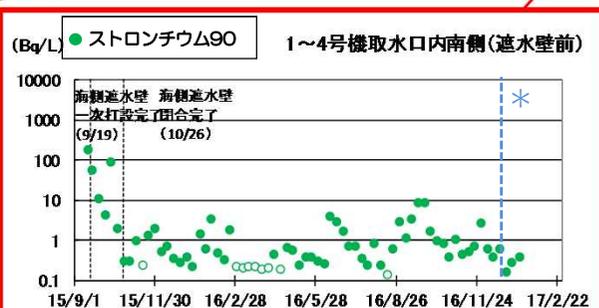
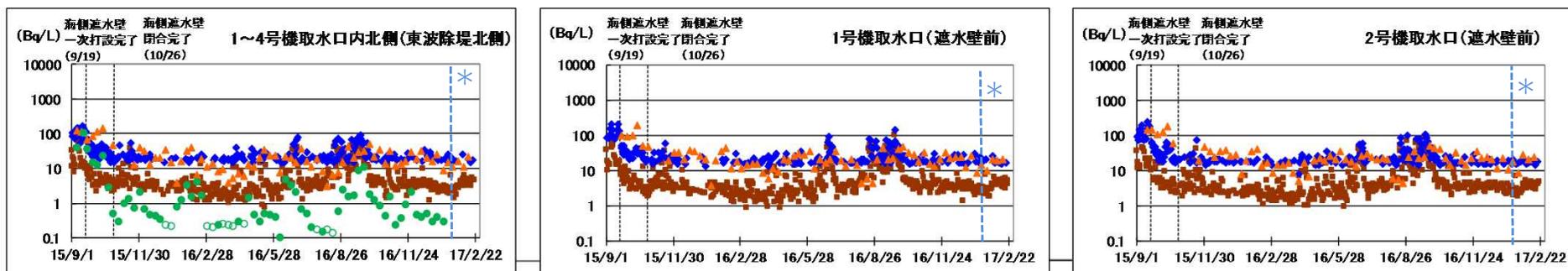


2017年2月24日
東京電力ホールディングス株式会社

【1～4号機取水口開渠内】 海水サンプリング結果

■海側遮水壁閉合以降、放射性物質濃度は低下しているが、降雨時に一時的な上昇が見られる。

【告示濃度】セシウム137:90Bq/L, ストロンチウム90:30Bq/L, トリチウム:60000Bq/L



■ セシウム137
◆ 全ベータ
▲ トリチウム
● ストロンチウム90
○ ストロンチウム90検出限界値

※ストロンチウム90以外の検出限界値未滿はプロットしていない

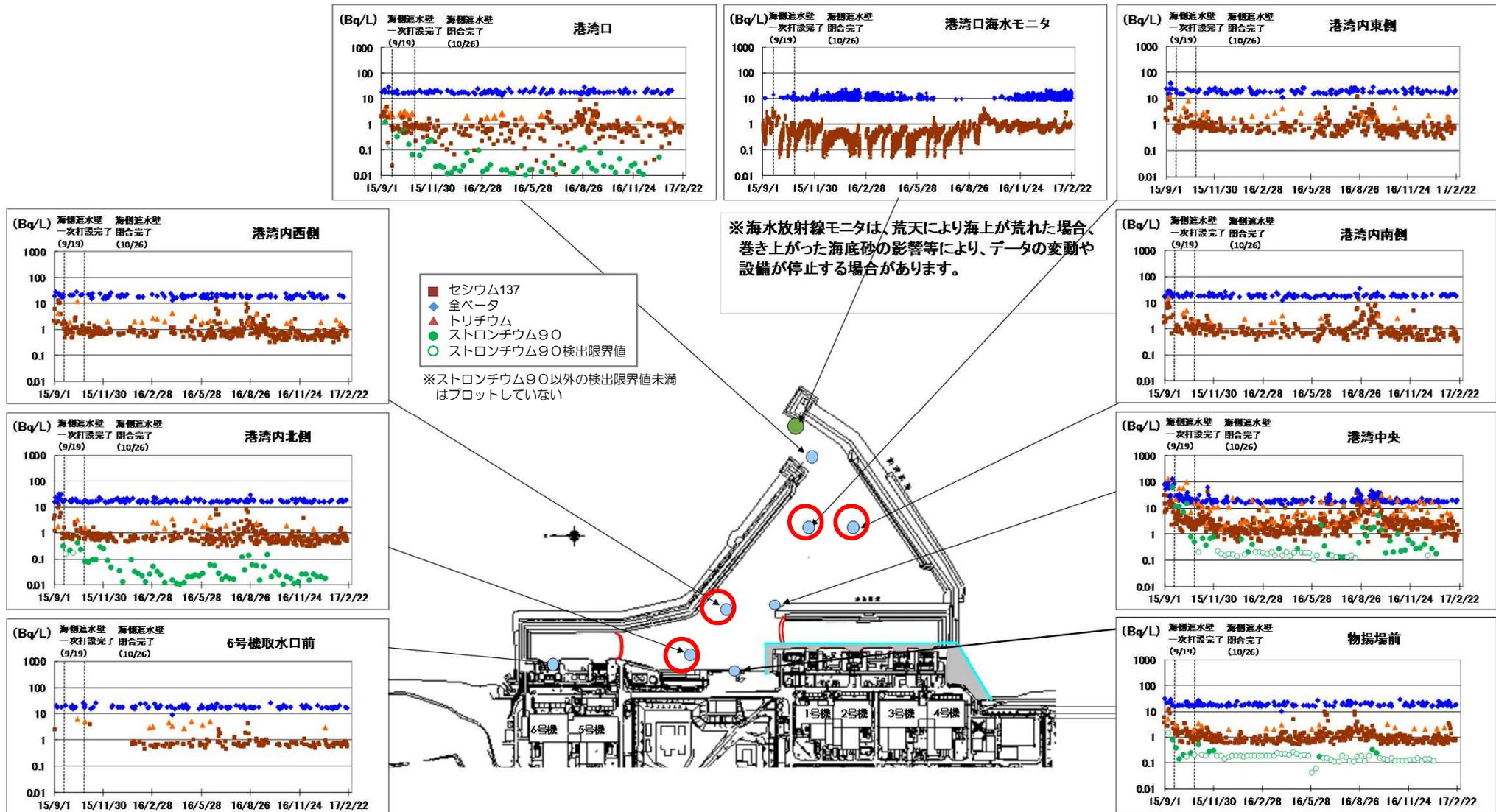
※1～4号機取水口内南側(遮水壁前)は、最後に遮水壁閉合を実施した箇所。
海水のサンプリング地点としては、閉合完了まで、地下水の影響を最も受けていた箇所。

※津波によるシルトフェンスの損傷防止を目的として設置位置を移動したため、
2月11日採取分より採取地点を南に約50m移動。

*青縦点線：前回までの報告分
(赤枠以外の箇所はセシウム137, 全ベータの前回までの報告分)

【港湾内】 海水サンプリング結果

- 海側遮水壁閉合後、港湾内の1～4号機取水口開渠の外側では、海水中の放射性物質濃度が低下し、その後は低い濃度が継続。



※セシウム137の検出限界値：「港湾口海水モニタ」は0.05Bq/L程度、その他の採取点では0.7Bq/L程度に設定
 (○の4地点については、6月1日より検出限界値を0.4Bq/L程度に設定)

地下水ドレン水位と港湾内海水中放射性物質濃度の推移

▶ 海側遮水壁閉合前後における地下水ドレン水位と、1～4号機取水路開渠内南側（遮水壁前）海水中放射性物質濃度の推移は下記の通り。

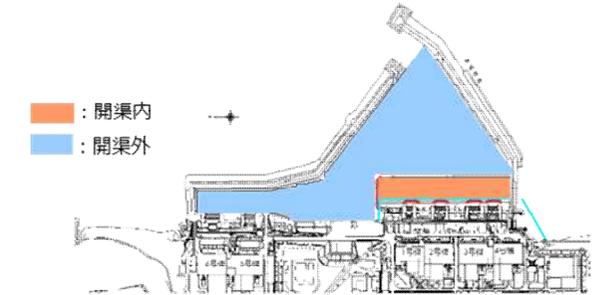
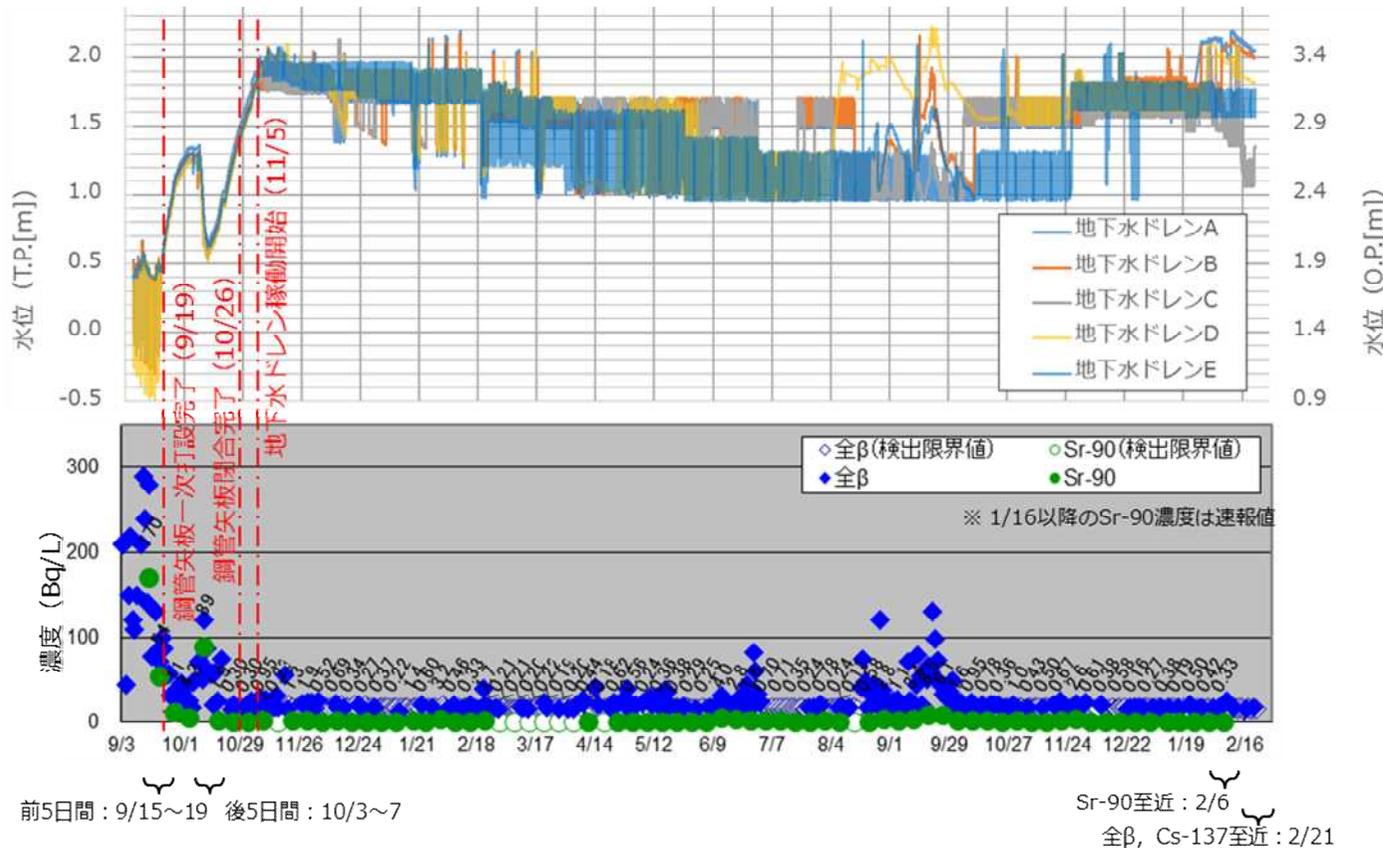


表 1～4号機取水口開渠内及び開渠外の測定地点における海水中放射性物質濃度平均値 (Bq/L)

		前5日間 平均値 ^{※1}	後5日間 平均値 ^{※2}	至近 平均値 ^{※3}
全β	開渠内	150	26	15
	開渠外	27	16	16
Sr-90	開渠内	140	8.6	0.33
	開渠外	16	2.1	0.092
Cs-137	開渠内	16	3.8	4.6
	開渠外	2.7	1.1	0.70
H-3	開渠内	220	110	24
	開渠外	1.9	9.4	1.9

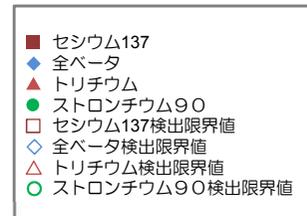
※1 H-3については、前5日間のデータがないため、前10日間の平均値
 ※2 後5日間は、地下水ドレン水位が一定及び降雨がない期間を選定
 ※3 全βとCs-137は2/21、Sr-90開渠内(速報値)は2/6、Sr-90開渠外は1/10、H-3は2/13に採取した各地点の平均値

図 地下水ドレン水位と1～4号機取水路開渠内南側（遮水壁前）海水中放射性物質濃度の推移

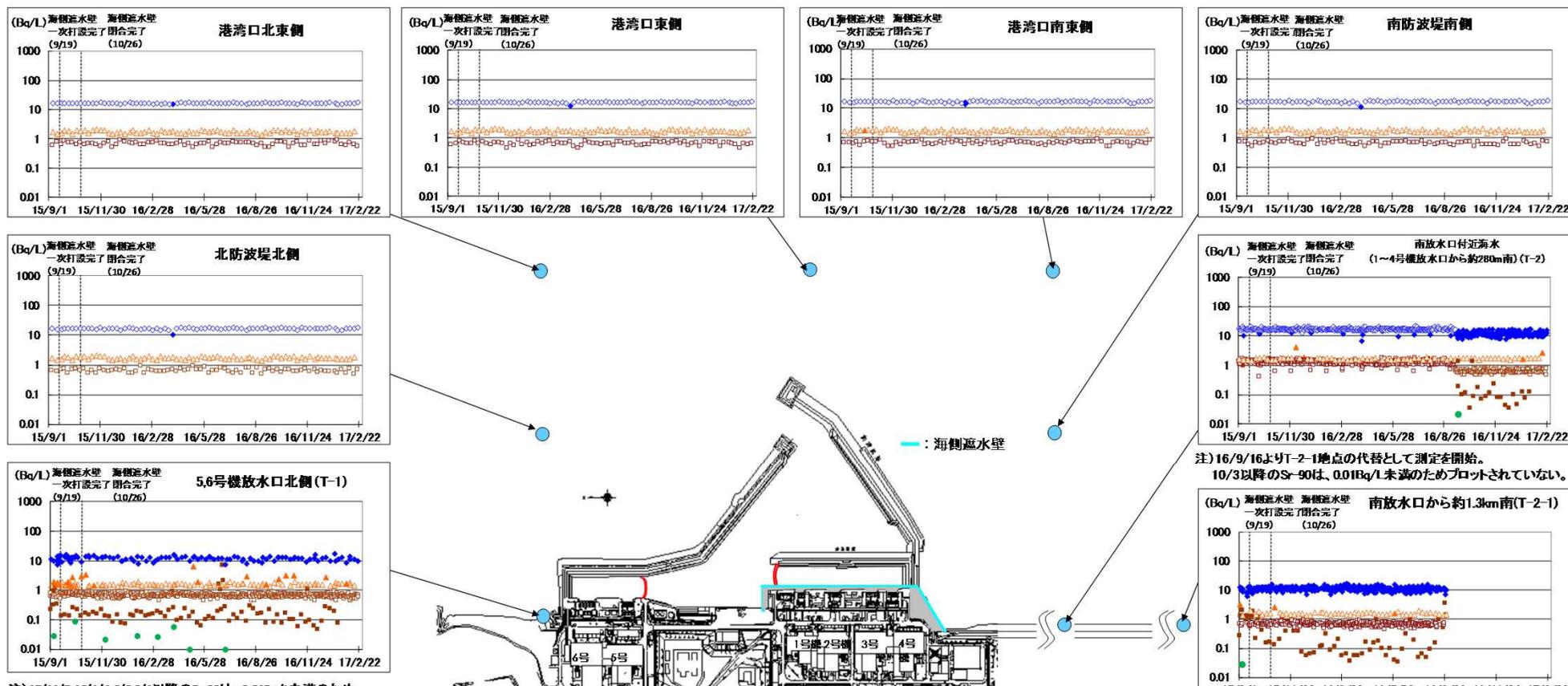
- ▶ 鋼管矢板打設により地下水ドレン水位が上昇し、海水中の全ベータ、ストロンチウムの濃度低下や、セシウム、トリチウムも低い濃度で推移していることから、海側遮水壁の効果は発揮されている。
- ▶ 今後もモニタリングを継続する。

【港湾外（周辺）】 海水サンプリング結果

■ 港湾外の各採取点は、従来より低濃度であり、ほとんどが検出限界未滿を継続。



※白抜きは検出限界値未滿を示す



注) 15/11/2, 16/1/4, 6/6, 8/1以降のSr-90は、0.01Bq/L未滿のためプロットされていない。

注) 16/9/16よりT-2-1地点の代替として測定を開始。10/3以降のSr-90は、0.01Bq/L未滿のためプロットされていない。

注) 15/10/14以降のSr-90は、0.01Bq/L未滿のためプロットされていない。

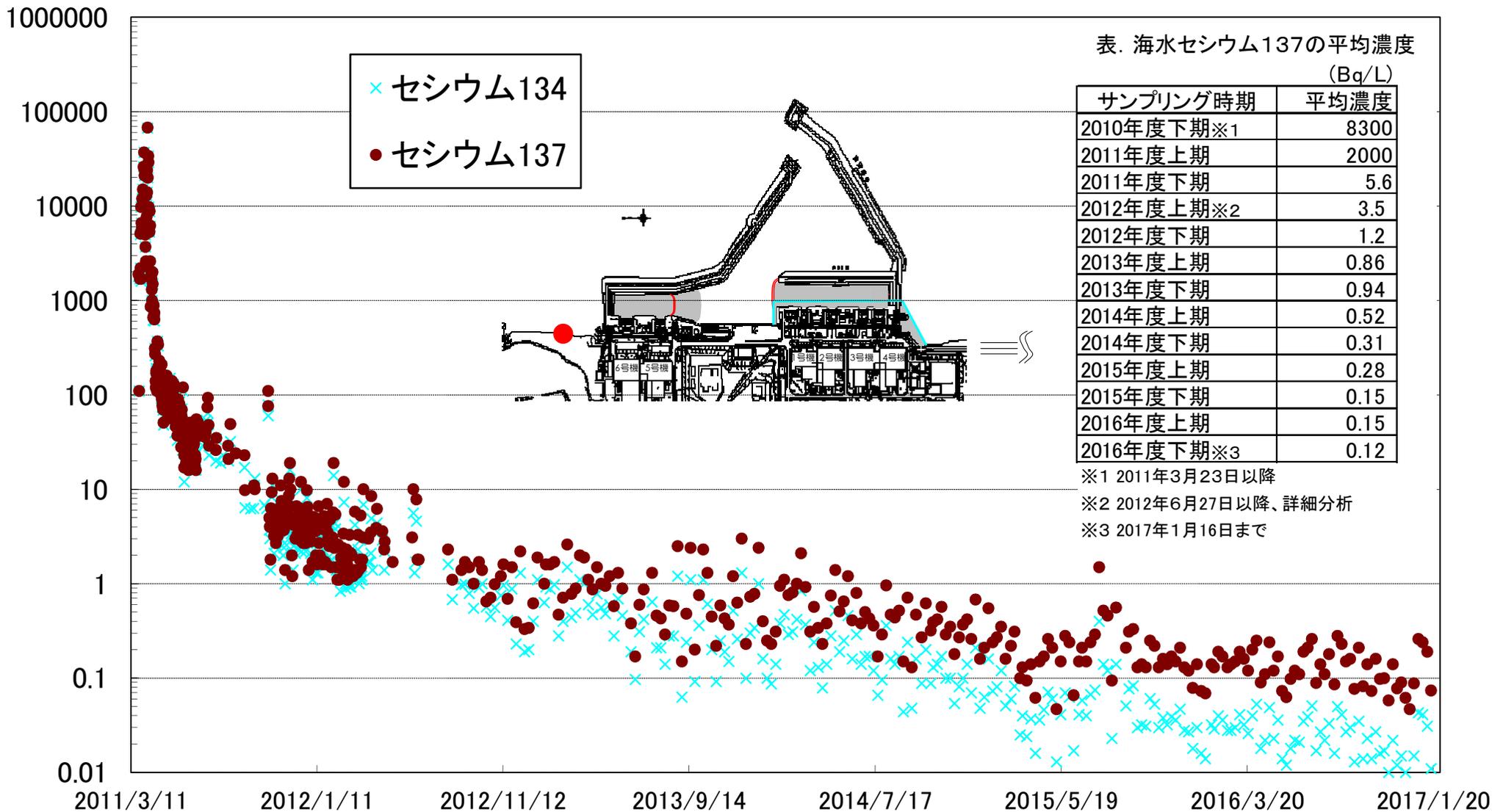
- ※ 海域における10Bq/L前後の全β放射能の検出は、海水中の天然カリウム（十数Bq/L）の影響を受けているものと考えられる。
- ※ 5, 6号機放水口北側（T-1）及び南放水口から約1.3km南（T-2-1）地点においては、セシウム137について、週1回詳細分析を実施。
- ※ 南放水口から約1.3km南（T-2-1）地点は、台風10号の影響により試料採取点の安全が確保できないため2016/8/31より採取を中止。9/16よりT-2地点にて代替測定を実施中。
- ※ 南放水口付近海水（T-2）地点は、従来南放水口から約330m南で採取していたが、2017/1/27以降、南放水口から約280m南地点に移動して試料を採取。

【5, 6号機放水口北側】 海水サンプリング結果

2012年6月以降、詳細分析結果をプロット

福島第一 5,6号機放水口北側 海水セシウム濃度

(ベクレル/リットル)



2012年6月以降、詳細分析結果をプロット

福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度

(ベクレル/リットル)

